

# 蛍光塗装

適用部位：鉄面

シンロイヒ株式会社  
鎌倉市台2-19-12  
Tel.0467(43)2121

仕上げの種類	蛍光塗装仕上げ
塗装略号	—
素材の種類	鉄部
旧塗膜の種類	—

## ロイヒカラーネオ

1. 塗装場所 現地

2. 使用材料一覧表

	塗料名	商品名	希釈シンナー
1	一液形変性エポキシ樹脂系建築用さび止め塗料	ワンツーエポ ※	塗料用シンナーA
2	フタル酸樹脂エナメル	ハイメル3分艶 ※	塗料用シンナー
3	アルキド樹脂系蛍光塗料	ロイヒカラーネオ	塗料用シンナー
4	アクリルアルキド樹脂系塗料	オーバーレイC	塗料用シンナー

3. 塗装仕様

工程	商品名	塗回数	色相	混合比率 (重量比)	希釈率 (重量比)	塗装方法	標準使用量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	1. ミルスケール、さび等はブラスト処理・電動工具・手工具で除去する。 2. ゴミ・水分などをウエス等で拭き取り除去する。 3. 油脂分はシンナーで拭き取る。							乾燥後
下塗り	ワンツーエポ	1	ホワイト	—	5~10	刷毛 ローラー	0.12~0.14	2時間以上
					15~25	吹き付け	0.34~0.36	
中塗り	ハイメル3分艶	1	白	—	0~5	刷毛 ローラー	0.10~0.12	12時間以上 1ヶ月以内
					20~30	吹き付け	0.12~9,14	
中塗り	ロイヒカラーネオ	2	各色	—	0~5	刷毛 ローラー	0.13~0.15	2時間以上 7日以内
					15~25	吹き付け		
クリヤー	オーバーレイC	1	—	—	5~10	刷毛 ローラー	0.11~0.13	4時間以上
					20~30	吹き付け		

◇標準使用量は、被塗物の形状や、塗装方法・環境などによって、増減することがあります。

※印は大日本塗料株式会社の製品です。

4. 塗装上の要点

- ① 素地の乾燥に注意してください。
- ② 塗料は内容物が均一になるように攪拌して使用してください。
- ③ 塗料の薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不足となりますので注意してください。
- ④ 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合、使用塗料の控えを必ず取っておき同一塗料、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- ⑤ シンナー等を加え過ぎないように注意してください。ダレたり薄膜となり耐久性の不足、剥離の原因になります。
- ⑥ 下塗りの塗装は、被膜面を綺麗に隠ぺいさせてください。  
ロイヒカラーネオは、隠ぺい力が小さいため下地の状態がそのまま仕上がりに影響いたします。
- ⑦ ロイヒカラーネオは、塗膜厚によって耐候性が著しく左右されます。  
標準膜厚 (80~90 $\mu$ ) に、仕上げてください。  
☆商品の使用に際しては、カタログ、説明書などを参照ください。

5. 注意事項

- ① 塗装場所の気温や被塗物温度が5℃以下、湿度85%以上又は換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生じることがありますので、塗装を避けてください。
- ② 外部の塗装で降雨、降雪の恐れのある場合及び強風時は塗装を避けてください。
- ③ 塗装時や、塗料の扱いは換気を十分にいき、火気厳禁にしてください。